



セレンス、生成AIを活用し、アウディの車載アシスタント機能を拡張

7月 2, 2024

～アウディ、現行モデルと次期モデルにCerence Chat Proを導入 車載アシスタントのインテリジェンスを強化～

自動車業界向けにAI技術を提供するCerence Inc. (以下セレンス)は、フォルクスワーゲングループ傘下のアウディが、セレンスの生成AIを活用した車載アシスタント機能を拡張することを発表しました。

アウディは、現行モデルに対する付加価値の提供と、将来のモデルの車載アシスタント機能向上という2点にフォーカスし、同社の車載システム「MIB 3」インフォテインメントプラットフォームを搭載したモデルからCerence Chat Proの導入を開始します。最初に2021年以降のモデルにバックエンドを有効化してCerence Chat Proを導入し、さらに、次期モデルにも適用します。Cerence Chat Proはアウディの車載アシスタントの一部として統合され、電気自動車およびガソリン車に展開される新しい高性能コンピューティング・インフォテインメントプラットフォーム「HCP3」の機能を拡張します。



アウディのインテリア・インフォテインメント・コネクティビティ担当バイスプレジデントのマーカス・キース (Marcus Keith) 氏は次のように述べています。「アウディは、AIを活用したソフトウェア・DEFINED・VEHICLE (SDV) の開発を前進させ、クラス最高の車内ユーザーエクスペリエンスの提供に深くコミットしています。セレンスとの長期的なパートナーシップを強化することで、最も適した生成AIアプリケーションを活用し、安全で楽しいドライブに必要な情報を提供してまいります」

セレンスは、AI技術による車載インタラクションのグローバルリーダーとして、生成AIと大規模言語モデルを活用し、自動車メーカーとそのユーザーに有意義な付加価値を提供しています。自動車に適した独自のインテリジェントなChatGPTを統合したCerence Chat Proは、ChatGPTの大規模言語モデルを含む多数のソースをもとに、ドライバーと同乗者が車載音声アシスタントと楽しく対話できるようにし、ほぼ全てのクエリに対して信頼性の高い適切な応答を提供します。

セレンスの最高収益責任者 (CRO) クリスチャン・メンツ (Christian Mentz) は次のように述べています。「アウディおよびフォルクスワーゲングループとの提携を継続し、当社の生成AIを活用したソリューションをさらに多くのドライバーに提供できることを誇りに思います。Cerence Chat Proは、卓越したインテリジェンスでアウディの車載アシスタントを強化し、運転中の安全性、快適性、生産性を高めます」

セレンスの詳細については、当社の日本語ウェブサイト <https://www.cerence.com/ja/home> をご覧ください。最新情報については公式 [LinkedIn](#) および [X](#) から您也可以。

【セレンスについて】

セレンス (Cerence Inc.) は、自動車を含むコネクテッドモビリティの世界へ独自のソリューションを提供し、感動的なユーザー体験を創出するグローバルリーダーです。世界をリードする自動車メーカーとモビリティOEMのイノベーションパートナーと提携し、自動車/二輪車や消費者のデジタルライフにいたるまで、直感的なAIベースのインタラクションを実現し、コネクテッドワールドの発展に寄与します。20年にわたる知見と4億7,500万台以上もの自動車への採用実績を有する当社は、コネクテッドカー、自動運転、EV、二輪車のロードマップに明確なビジョンを持っています。

詳細については、当社の日本語ウェブサイト <https://www.cerence.com/ja/home> をご覧ください。